

大芦川に迫る危機

～静かな清流を取り戻せ～

まちづくり戦略課地域課題対策係 ☎(63)2226



▲迷惑駐車により、すれ違いもできない道路。
これでは緊急車両も通れません。

鹿沼市の大切な観光資源である幾筋もの清流。その中でも、関東屈指の水質といわれ人気の高い大芦川ですが、その大芦川にいま、危機が迫っています。

コロナ禍の影響もあり、県内外から想定を超える多くの人たちが訪れていることで、迷惑駐車やごみの不法投棄、野外での排泄行為、騒音などの危険・迷惑行為などが多発し、観光公害とも言える状況に陥っているのです。



▲増え続ける川遊び客



緑の中に捨てられたゴミはどこ？

▲▶ バーベキューで使ったと思われるテーブルが、木々に隠されて捨てられています。



▲ GW には、啓発パトロールを実施しました。

そこで、脅かされる大芦川沿いの環境や住民の生活を守り、地域の活性化を図るため、西大芦、東大芦の地域の皆さんと関係行政機関との協働による大芦川創生プロジェクトがスタートしました。

プロジェクトでは、ゴールデンウィーク期間に実証実験を行い、夏の観光シーズンに向けて、迷惑駐車対策のための臨時駐車場設営や、マナー啓発のための河川パトロールや、ボランティアの募集などの準備を進めています。